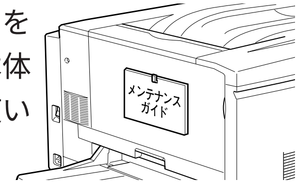
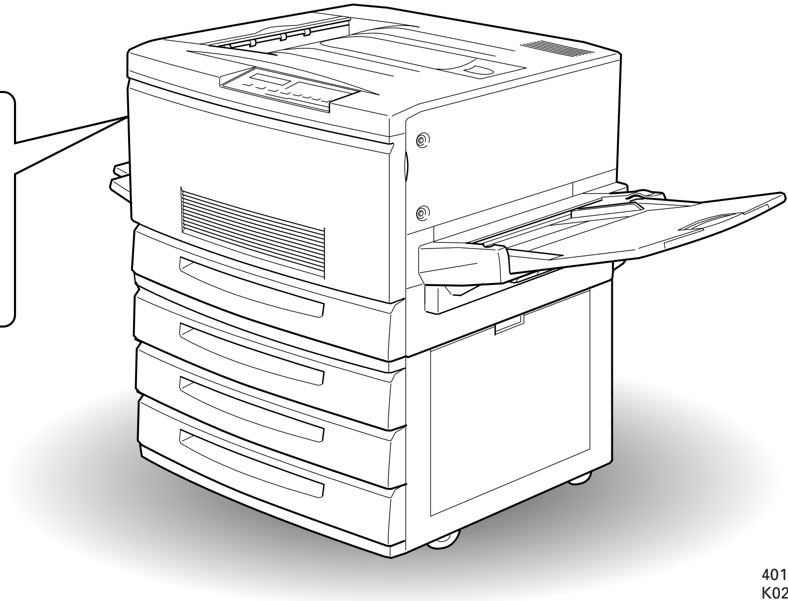
LP-8200C
メンテナンスガイド

- 付属のフックを使用して、本体に掛けてお使いください。



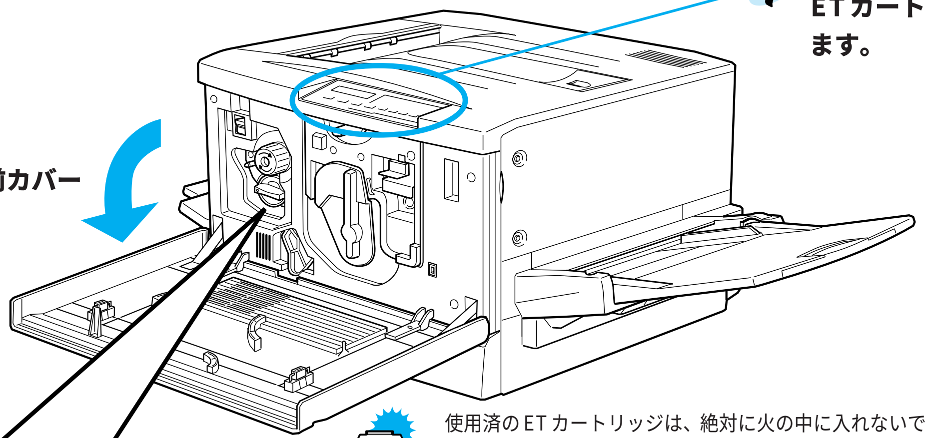


4010649
K02-00

※イラストはオプション増設カセットユニット（3 段）装着時

用紙のセット方法 | 用紙が詰まったときは | 消耗品の交換方法

ET カートリッジの交換



1 液晶ディスプレイで、交換するETカートリッジの色を確認します。

2 プリンタの前カバーを開けます。

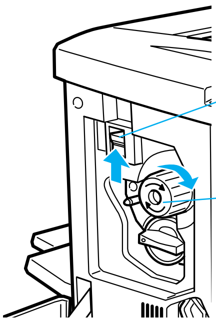
注 意

使用済の ET カートリッジは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し火傷のおそれがあります。ユーザーズガイドを参照して回収にご協力ください。やむを得ずご自分で処分される場合は、ビニール袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って破棄してください。

3 装着口の ET カートリッジの色を確認します。

交換する色の ET カートリッジが見える場合→ 5 へ
交換する色の ET カートリッジが見えない場合→ 4 へ

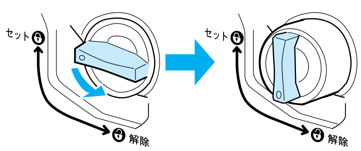
4 交換する色のETカートリッジを装着口へ移動します。



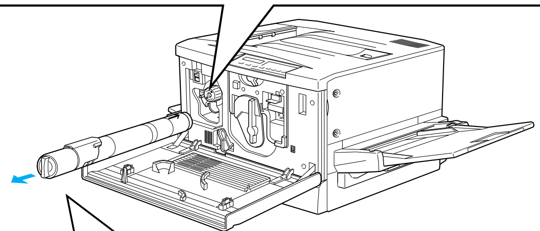
①スイッチを上に押し上げ、指を離します。

②ノブを矢印の方向に止まるまで回します。

5 交換する ET カートリッジを取り出します。

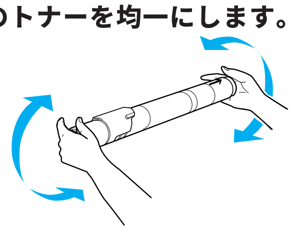


①ET カートリッジのつまみを持ち、矢印の方向に止まるまで回します。



②ET カートリッジをまっすぐ引き出します。

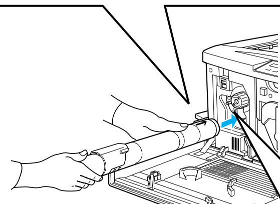
6 新しい ET カートリッジを左右に傾けて 7 ～ 8 回振り、中のトナーを均一にします。

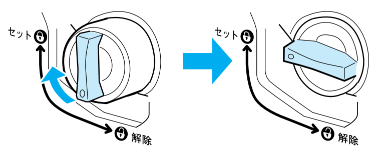


2

7 ETカートリッジを取り付けます。

①ETカートリッジ先端の矢印を上に向け装着口に差し込みます。





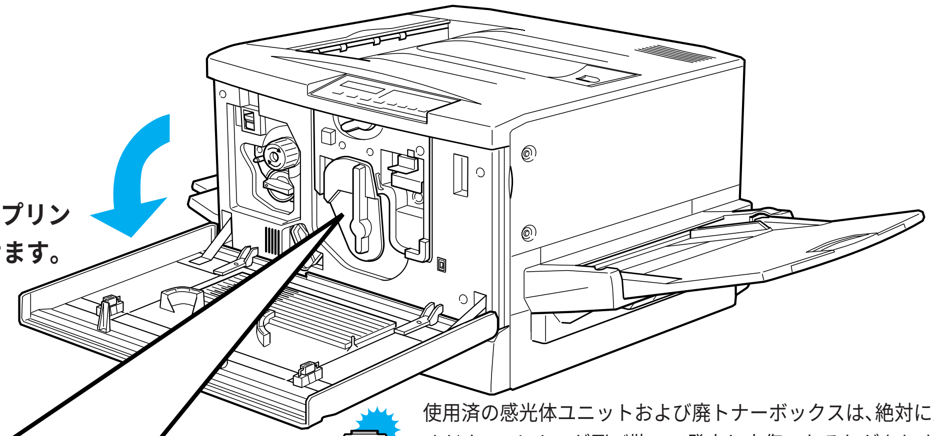
② ETカートリッジのつまみを持ち、矢印の方向に回しながら完全に止まるまで押します。装着が不完全な場合、トナー供給不足やトナー漏れの原因となります。

※他のETカートリッジを交換する場合は、4 ～ 7 を繰り返します。

8 プリンタの前カバーを閉めて、操作パネルの液晶ディスプレイを確認します。

3

感光体ユニットの交換（廃トナーボックス内蔵）

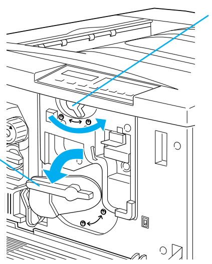


1 電源をオフにして、プリンタの前カバーを開けます。

注 意

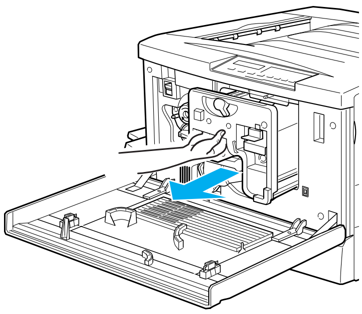
使用済の感光体ユニットおよび廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し火傷のおそれがあります。ユーザーズガイドを参照して回収にご協力ください。やむを得ずご自分で処分される場合は、ビニール袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って破棄してください。

2 下図のレバーを矢印の向きに回します。

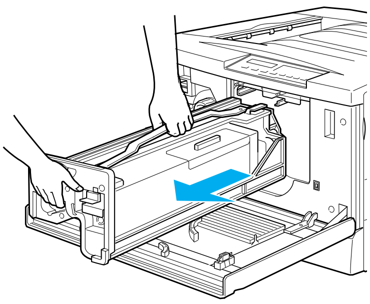


3 感光体ユニットを取り外します。

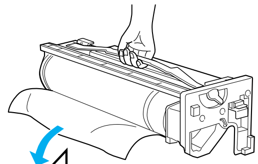
① 感光体ユニットの取っ手を持ち、手前に半分ほど引き出します。



② 感光体ユニット上面のオレンジ色の取っ手を持ち感光体ユニットをゆっくり引き出して取り外します。



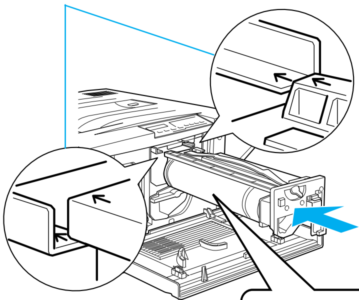
4 新しい感光体ユニットの保護シートをはがします。



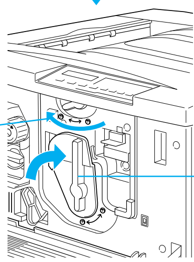
感光体（青い円筒部分）には手を触れないでください。印刷品質が悪くなります。

5 感光体ユニットを取り付けます。

① 取っ手を持ち左右のガイド部をプリンタ内部のレールに合わせてまっすぐ押し込みます。



感光体（青い円筒部分）を接触させないようにしてください。



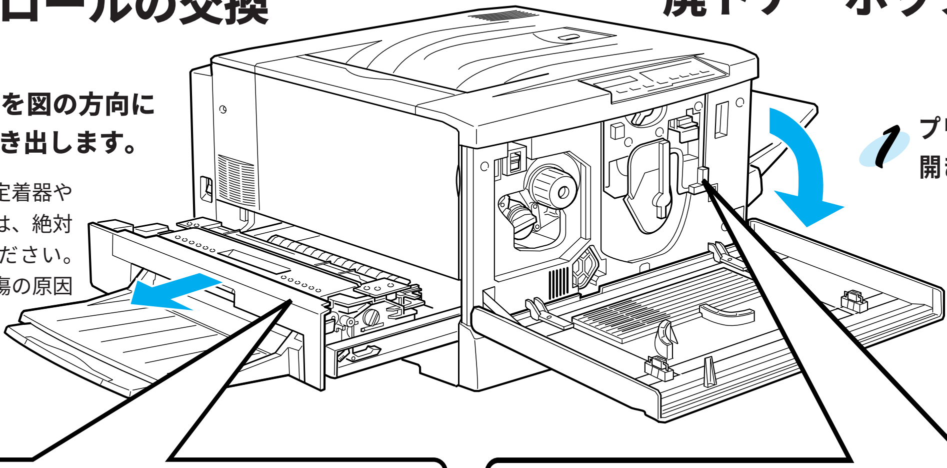
6 プリンタの前カバーを閉めます。

定着オイルロール・廃トナーボックスの交換方法

定着オイルロールの交換

1 定着ユニットを図の方向に止まるまで引き出します。

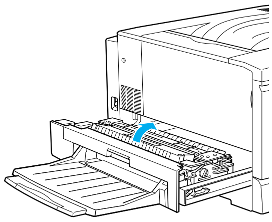
注意　プリンタ内部の定着器やその周辺部分には、絶対に触れないでください。高温のため、火傷の原因となることがあります。



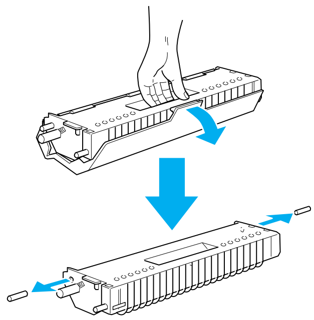
廃トナーボックスの交換

1 プリンタの前カバーを開きます。

2 定着オイルロールの取っ手を持ち、図の矢印の方向に取り出します。



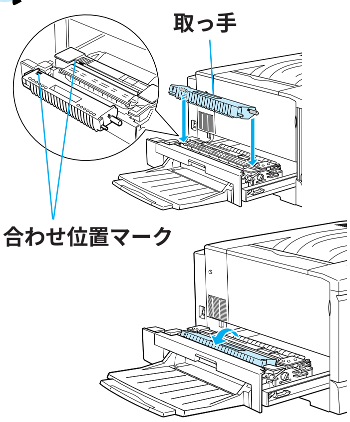
3 新しい定着オイルロールの保護材を取り外します。



①定着オイルロールカバーを図の方向に取り外します。

②定着オイルロール側面のピンを図の方向に抜きます。

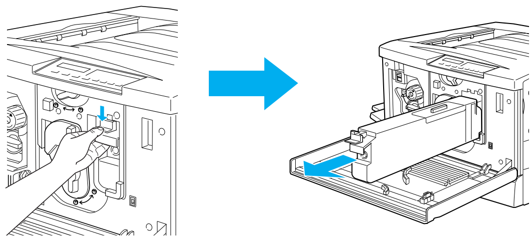
4 定着オイルロールを取り付けます。



① 定着オイルロールを図のように差し込みます。

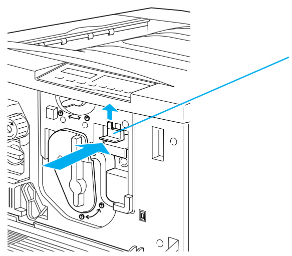
② 図のように押し込み、定着ユニットを閉じます。

2 廃トナーボックスの取っ手を持ち、つまみの部分を下に押し下げ、引き出します。



3 新しい廃トナーボックスを取り出します。

4 新しい廃トナーボックスの取っ手を持ちプリンタに差し込みます。



取っ手の上部のつまみがカチッと音をたて、プリンタ側とかみ合うまで差し込んでください。

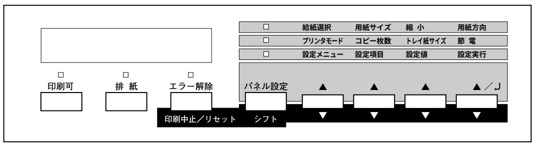
5 プリンタ本体の前カバーを閉めます。

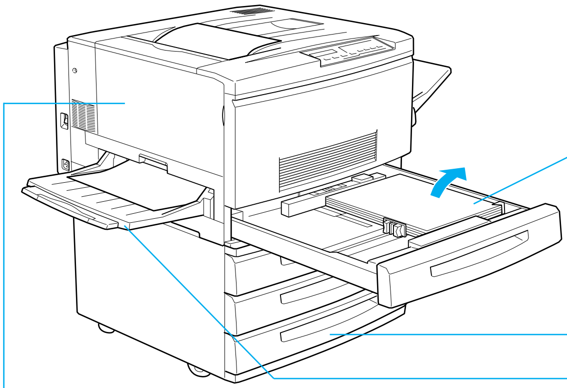
注意

- 使用済の定着オイルロールは、絶対に火の中に入れないでください。オイルに引火して発火し、火傷のおそれがあります。
- 使用済の廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って引火し、火傷のおそれがあります。
- 使用済の定着オイルロール、廃トナーボックスは、ユーザーズガイドを参照して回収にご協力ください。やむを得ずご自分で処分される場合は、ビニール袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って破棄してください。

用紙が詰まったときは

用紙が詰まると操作パネルの液晶ディスプレイで
用紙の詰まった箇所を表示します。

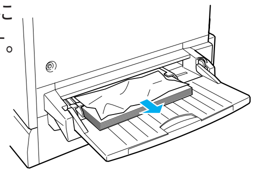




ジャム キュウシ

用紙トレイ

① 詰まっている用紙を図のように
ゆっくり引き出して取り除きます。



② 紙送りユニットを確認してください。☞10 ページ

用紙カセット

① 用紙カセットをゆっくり、止まるまで引き出します。
② 詰まっている用紙、シワが生じている用紙を取り除きます。
③ 用紙をセットし直し、用紙カセットを閉じます。
④ 紙送りユニットを確認します。☞10 ページ

増設カセットユニット（オプション）

① 用紙カセットから、用紙を取り除きます。
② フィーダーカバーから、用紙を取り除きます。☞9 ページ

ジャム ハイシ

排紙カバー

☞9 ページ

ポイント
フェイスダウントレイに排紙される途中で詰まった用紙は、
必ず排紙カバーを開けて取り除いてください。

ジャム テイチャク

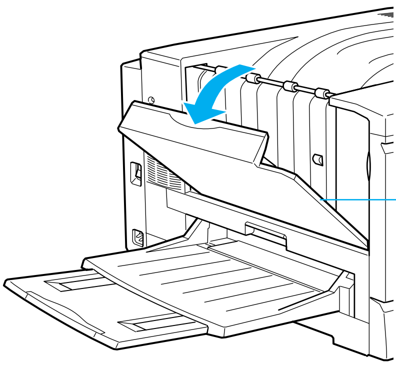
定着ユニット

☞10 ページ

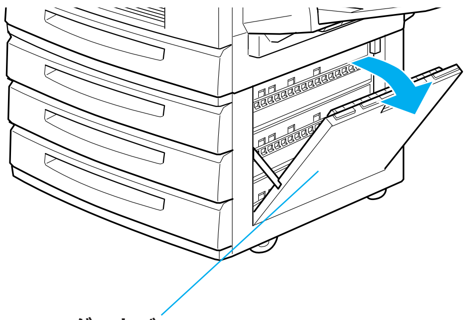
ポイント
フェイスアップトレイに排紙される途中で詰まった用紙は、
必ず定着ユニットを開けて取り除いてください。

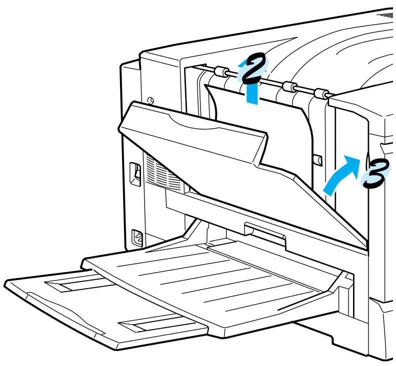
排紙カバー

増設カセットユニット

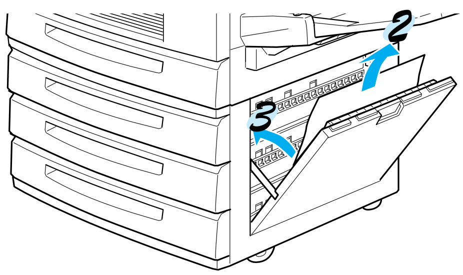


1 本体左側の排紙カバーまたは右側のフィーダーカバーを図のように開きます。





2 詰まっている用紙の端を持ち、破れないように注意してゆっくりと引き出します。

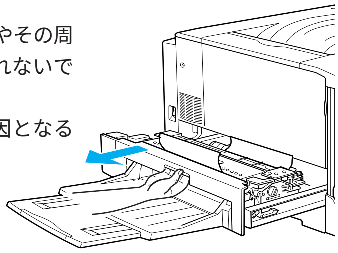


3 排紙カバーまたはフィーダーカバーを閉じます。

定着ユニット

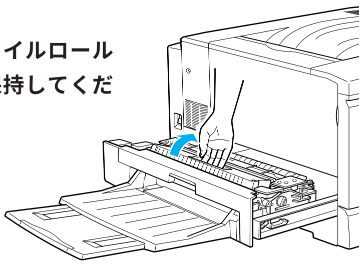
1 本体左側の定着ユニットを、止まるまで引き出します。

注意
プリンタ内部の定着器やその周辺部分には、絶対に触れないでください。
高温のため、火傷の原因となることがあります。

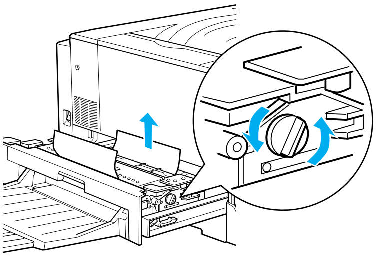


2 定着オイルロールの取っ手を持ち、上に持ち上げて取り外します。

取り外した定着オイルロールは水平な状態で保持してください。

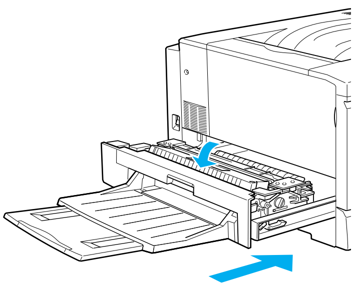


3 定着ユニット内部のノブを矢印の方向に回して用紙を送り出し引き抜きます。



注意
矢印の逆方向には、引き出さないでください。

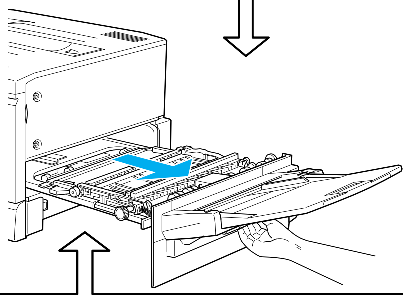
4 定着オイルロールを定着ユニットにセットして定着ユニットを閉じます。



紙送りユニット

1 本体右側の紙送りユニットを、止まるまで引き出します。

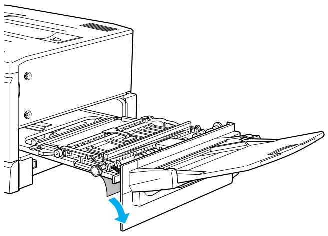
用紙トレイ側の用紙が詰まったときは 3 へ



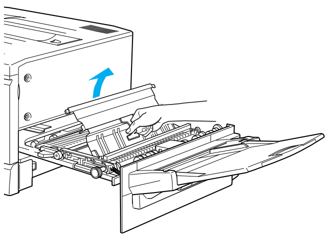
用紙カセット側の用紙が詰まったときは 2 へ

2 紙送りユニットの裏側から詰まっている用紙を引き出して取り除きます。

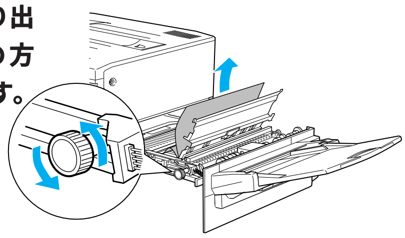
この後は 6 へ



3 紙送りユニットの取っ手を持ち上げカバーを開きます。

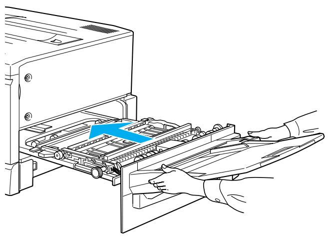


4 紙送りユニットのノブを矢印の向きに回し、用紙を送り出してから矢印の方向へ引き出します。



5 紙送りユニットのカバーを閉じます。

6 紙送りユニットを閉じます。



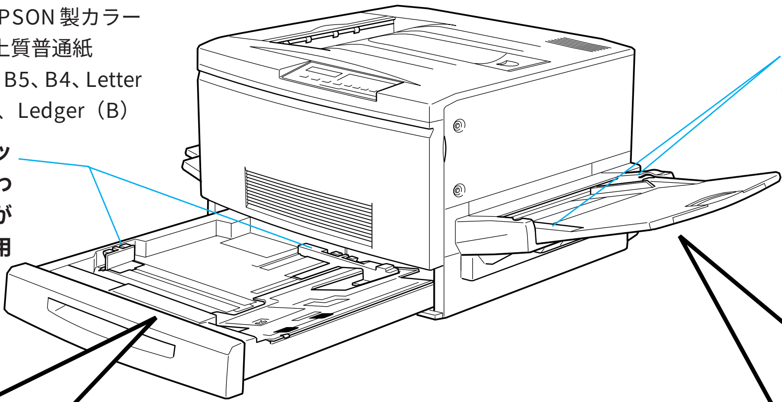
用紙のセット方法（普通紙）

- セットできる用紙の量など用紙についての詳細はユーザーズガイドを参照してください。
- 用紙をセットした後は、セットした用紙の種類に合わせて、操作パネルで「カセットタイプ/トレイタイプ」を設定してください。

用紙カセットへの用紙のセット

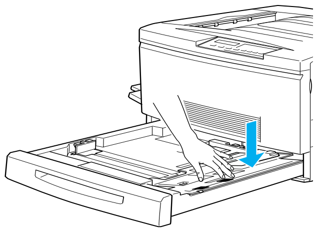
- 用紙種類：普通紙 /EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙
- 用紙サイズ：A4、A3、B5、B4、Letter（LT）、Legal（LGL）、Ledger（B）

用紙ガイド（縦/横）は、カセット底面の目盛りに正しく合わせてください。セット位置がずれていると、プリンタが用紙サイズを正しく検知できない場合があります。

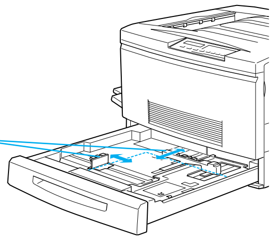


用紙ガイドは、用紙の側面に正しく合わせてください。

1 用紙カセットを引き出し、金属板をカチッと音がして固定されるまで押し下げます。



2 用紙ガイド（縦 / 横）を用紙がセットできるようずらします。



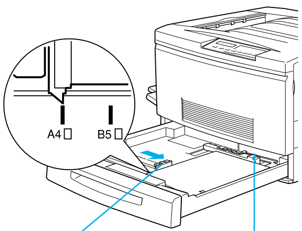
3 用紙をセットします。

用紙の四隅をそろえ、印刷面を下に向けて用紙カセットの右側のツメの下に差し込むようにセットします。

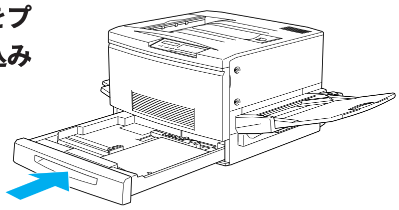
4 用紙ガイド（縦 / 横）を合わせます。

用紙ガイド（縦）を用紙の側面に当ててください。

用紙ガイド（横）を用紙サイズ目盛に合わせます。

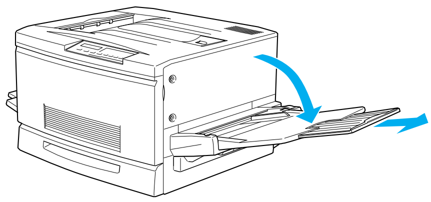


5 用紙カセットをプリンタに押し込みます。



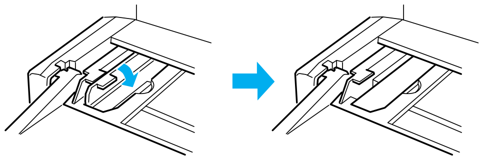
用紙トレイへの用紙のセット

1 セットするサイズに応じて、延長部を引き出します。

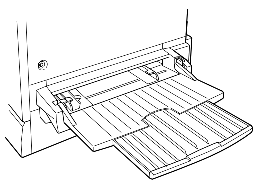


2 用紙ガイド（左）を確認します。

A3W（ノビ）：用紙ガイド（左）を倒します。
それ以外　　：用紙ガイド（左）を起こします。

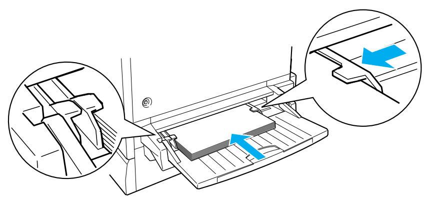


3 用紙ガイド（右）を用紙のサイズより広くなるようにずらします。



4 用紙をセットします。

印刷する面を上に向け左側面を用紙ガイドに合わせ給紙トレイに差し込み、用紙ガイド（右）を用紙の幅に合わせてずらします。



5 操作パネルで「トレイ紙サイズ」を設定します。

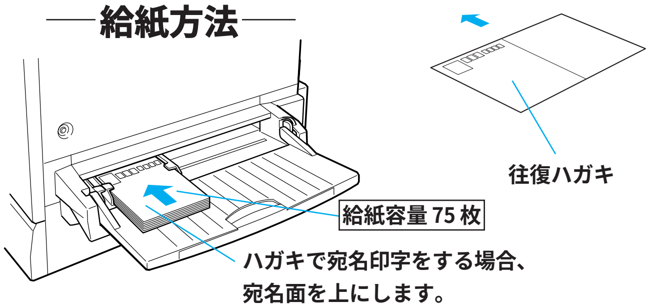
12

13

用紙のセット方法（特殊紙）

- ハガキ、厚紙、ラベル紙、封筒、カラーレーザープリンタ用 OHP シートは、すべて用紙トレイから給紙してください。
- 印刷する面を上に向けてセットしてください。
- 用紙をセットした後は、操作パネルで「トレイ紙サイズ」と「トレイタイプ」を設定してください。
- 詳細につきましては、ユーザーズガイドを参照してください。

ハガキ



使用できないハガキ

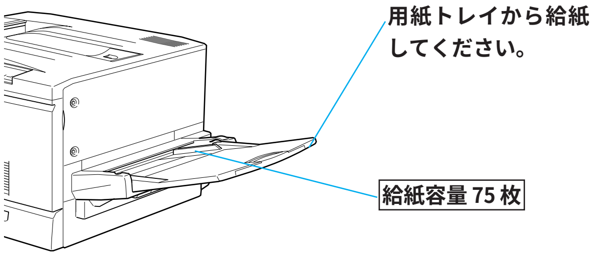
以下のハガキは使用しないでください。故障や印刷不良の原因になります。

- 私製ハガキ
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
- 絵ハガキなどの厚いハガキ
- 本機や他のプリンタで一度印刷したハガキ

注意事項

- 往復ハガキは用紙中央に折り目がないものを使用してください。
- 使用できるハガキは通常の官製ハガキです。

厚紙 / ラベル紙



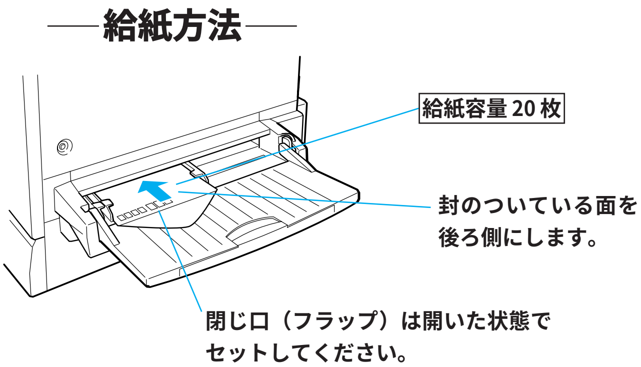
厚紙セット時の注意事項

- 220g/m² 以下のものを使用してください。

ラベル紙セット時の注意事項

- レーザープリンタ用またはコピー機用を使用してください。
- 台紙全体がラベルでおおわれているものを使用してください。

封筒



使用できない封筒

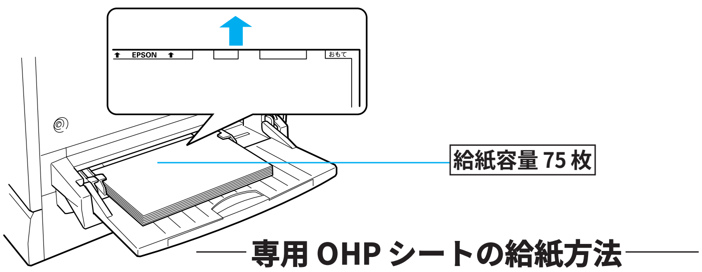
以下の封筒は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。

- 封の部分に糊付け加工が施されている封筒
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒
- リボン、フックなどが付いている封筒
- 本機や他のプリンタで一度印刷した封筒
- 二重封筒
- 高温で変質する可能性のあるインクで印刷がされている封筒

注意事項

- 封筒のサイズは、Monarch（MON）、Commercial10（C10）、DL の 3 つ（洋形封筒のみ）です。フラップを開いて、封筒の端（先端）から、フラップの端までが 143mm 以上のものをお使いください。

OHP シート -EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シートをお使いください -



専用 OHP シートの給紙方法

必ず専用OHPシートの目印のある箇所を、上図の方向に向けてセットしてください。

使用可能 OHP シート

- 本機では、EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シート（型番：LPCOHPS1）のみ印刷できます。

注意事項

- EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シート以外の OHP シートがセットされた場合、また EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シートの向きや裏表を間違えてセットした場合は、給紙動作を強制的に停止します。
- OHP シートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。
- 印刷直後の OHP シートは熱くなりますのでご注意ください。

EPSON

Printed in Japan 99.xx-xx